



2024年5月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 グ ル メ 杵 屋
代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 椋 本 充 士
(コ ー ド 番 号 9 8 5 0 東 証 プ ラ イ ム)
本 社 所 在 地 大 阪 市 住 之 江 区 北 加 賀 屋 三 丁 目 4 番 7 号
問 合 せ 先 責 任 者 役 職 名 管 理 部 担 当 執 行 役 C F O
氏 名 藤 本 昌 信
電 話 0 6 - 6 6 8 3 - 1 2 2 2 (代)

特別利益及び特別損失並びに法人税等調整額（益）の計上に関するお知らせ

本日公表の2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）におきまして、下記のとおり特別利益及び特別損失並びに法人税等調整額（益）を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

(1) 固定資産売却益（連結・個別）

2023年9月15日付「固定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、当社保有の株式会社エイエイエスケータリングの旧福岡工場の土地建物の売却により、個別決算において固定資産売却益689,446千円を、連結決算においてその他の固定資産の売却益を含めて、固定資産売却益690,119千円を特別利益に計上いたしました。

(2) 投資有価証券売却益（連結・個別）

2023年5月12日付「投資有価証券売却益（特別利益）の計上に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、政策保有株式の売却により投資有価証券売却益173,724千円を特別利益に計上いたしました。

(3) 貸倒引当金戻入額（個別）

財務状況の悪化している子会社に対して、債権回収の可能性を勘案し、貸倒引当金を計上しておりますが、当該子会社に対する債権残高が減少したことにより、貸倒引当金戻入額697,998千円を特別利益に計上いたしました。なお、当該貸倒引当金戻入額につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

2. 特別損失の計上について

(1) 減損損失（連結・個別）

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、過去の業績及び今後の見通し等を勘案し、レストラン店舗設備に係る固定資産等について、連結決算において減損損失297,673千円を、個別決算において減損損失274,573千円を特別損失に計上いたしました。

(2) 債務保証損失引当金繰入額 (個別)

当社が債務保証し、かつ、財務状況の悪化している子会社に対して、債務保証損失引当金を計上しておりますが、上記1.(3)のとおり貸倒引当金の対象債権残高が減少したことから、貸倒引当金戻入額を計上し、債務保証損失引当金繰入額 238,400 千円を特別損失に計上いたしました。なお、当該債務保証損失引当金繰入額につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

(3) 子会社支援損失引当金繰入額 (個別)

財務状況の悪化している子会社に対して、将来の損失に備えて子会社支援損失引当金を計上しておりますが、上記1.(3)のとおり貸倒引当金の対象債権残高が減少したことから、貸倒引当金戻入額を計上し、子会社支援損失引当金繰入額 360,613 千円を特別損失に計上いたしました。なお、当該子会社支援損失引当金繰入額につきましては、連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

3. 法人税等調整額 (益) の計上について (連結・個別)

今後の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、連結決算において法人税等調整額 (益) 342,660 千円を、個別決算において法人税等調整額 (益) 202,233 千円を計上いたしました。

4. 業績への影響について

上記の特別利益及び特別損失並びに法人税等調整額 (益) は、本日公表の「2024 年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以上